



みやま

真庭市立木山小学校だより

R4年度 第4号

令和4年 5月12日(木)発行

がんばって歩いたウォークラリー

連休谷間の5月6日(金)、ウォークラリーを行いました。先日編成し顔合わせを行ったなかよし班で、チェックポイントを通過しながら最終目的地の日野上分校をめざします。

9時20分に出発式を終えると、早速運動場での宝探しに挑戦です。その後は、道々各チェックポイントでクイズやゲームに挑戦します。正解すると得点と暗号の一部を記したカードがもらえます。ゴールの日野上分校に到着したら、みんなで輪になって集めてきたカードを並び替え、「暗号」を読み解いていました。



6年生大活躍

実施にあたり、子どもたちには各学級で事前指導をしていましたが、出発式では重ねて「自分からあいさつをすること」と「交通安全に気をつけること」の2点について話をしました。道中、子どもたちが歩いている様子を何度も見回りましたが、どの班もチームワークよく、6年生を筆頭に上級生が下級生を優しく気遣いながら進んでいました。

各チェックポイントに到着し担当教員から説明を受けると、人数制限のあるゲームの場合、班の中で誰が挑戦するか決める必要があります。挑戦したい人がたくさん出ると、人数を絞らなければなりません。そういう場面でもお互いに気配りをしたり譲り合ったりしながら決めていて、さすが木山小の子どもたちだなと思いました。

チェックポイントでの挑戦が終わり出発する時になると、6年生が「次へ行くよ。並んで。」と優しく声をかけ、全員を1列に並ばせた上で、さらに車が近づいてきていないか確認してから出発していました。歩いている途中、車が通りかかると、先頭や最後尾にいる5・6年生が、下級生に「車が来たよ。端に寄って。」などと声をかけてくれていました。歩くペースも1年生がついてこられているか、常に確認しつつ進んでいて、その心配りに感心しました。



自然を五感で感じながらお弁当に舌鼓

全ての班が到着したことを確認したら、各班ごとにお弁当タイムです。十分な間隔を確保するため、1～8班は日野上分校運動場で、9～12班は体育館周辺でと場所を分けて昼食をとりました。どの班も横一列に並んで「黙食」です。山あいの静かな空間で新緑に

包まれながら黙食をしていると、木々をわたる風の音や鳥たちの鳴き声がよく聞こえます。また、時折虫やチョウが近づいてきたりするなど、豊かな自然を間近に感じながらお弁当を味わうことができました。

お弁当を食べ終わったら片づけて、班で揃って体育館へ移動することになっていたのですが、シートを上手にたためなかつたり荷物をうまく納められなかつたりして困っている下級生を上級生が手伝う姿が見られ、ほほえましく感じました。



1年生を迎える会

昼食後は日野上分校体育館で、企画委員会主催の「1年生を迎える会」を行いました。1年生へのインタビューでは、1人ずつ「名前・好きな食べ物・好きな勉強」について尋ねました。入学後1か月経って緊張もほぐれ、はきはきと元気よく答える1年生の様子を上級生も笑顔で見守っていました。

ゲームは「〇×クイズ」と「じゃんけん大会」で盛り上がりました。密を避けて、どの学年も楽しめるような内容のものと企画委員が工夫してくれ、楽しみました。



〇×クイズ



じゃんけん大会



1年生にインタビュー

150周年事業に関わって

今年度150周年事業の1つとして、本校の児童や学区の姿を映像化する取組があります。ウォークラリー当日、契約している瀬戸内市の業者さんからスタッフの方3名が来校され、子どもたちが活動する様子を撮影してくださいました。日野上分校では上空にドローンを飛ばしての撮影もあり、子どもたちも興味津々といった感じでしたが、いきいきと活動する姿をカメラに収めていただけたようです。

当日は安定した好天に恵まれ、楽しくウォークラリーを終えることができました。保護者の皆様には、お弁当をはじめ様々な準備を整えてくださり、ありがとうございました。

6年生ありがとう！
1日おつかれさまでした！

